



2022 年 2 月 17 日
株式会社みずほ銀行
渋谷区

新型コロナワクチン接種会場として「恵比寿研修会館」を渋谷区へ無償提供 ～「シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー協定」の取り組み～

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）と渋谷区（区長：長谷部 健）は、新型コロナウイルスのワクチン接種会場としてみずほ銀行の「恵比寿研修会館」を活用することについて合意しました。

みずほ銀行と渋谷区は、2017 年 9 月に民間企業や大学等の持つ技術やノウハウを活用し、協働して地域社会の課題解決を図るための包括連携協定である「シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー協定（以下、S-SAP 協定）」を締結し、「地域課題の解決」や「未来モデルの街づくり」、「創業支援・ベンチャービジネス支援」等の取り組みを実施してきました。

今般、この取り組みの一環として、みずほ銀行は渋谷区に対し、区内の所有施設である「恵比寿研修会館」を新型コロナウイルス接種会場として無償提供することとしました。

1. 新型コロナワクチン接種場所「みずほ銀行『恵比寿研修会館』」について

- (1) 期間：2022 年 3 月 1 日～3 月 20 日（予定）
- (2) 場所：みずほ銀行「恵比寿研修会館」
- (3) 一日あたりの想定接種人数
・最大約 750 名

2. 両者のコメント

○みずほ銀行 頭取 藤原 弘治

弊行は幅広いお客さまとともに持続的かつ安定的に成長し、内外の経済・社会の健全な発展にグループ一体となって貢献していくことを基本理念としております。こうした中、渋谷区とは S-SAP 協定を通じて、平素より社会的課題解決を図るべく密に連携させて頂いており、今般、渋谷区民の皆さまの新型コロナワクチン接種促進のお役に立てればと思い、弊行の恵比寿研修会館を貸し出しすることとしました。今後とも渋谷区と協働しながら、地域課題の解決に貢献して参ります。

○渋谷区長 長谷部 健

渋谷区はみずほ銀行と S-SAP 協定を通じ、多くの課題に取り組んできました。この度は、みずほ銀行に施設をお借りして、区民向けの新型コロナワクチン接種会場を設置することになりました。3回目の接種率を向上するために、新たな接種会場を設置することは喫緊の課題であり、今回の協力については多いに感謝しています。これからもみずほ銀行と連携し、様々な課題に取り組んで参ります。

3. 覚書

ワクチン接種会場の確保に関して、2022 年 2 月 14 日、みずほ銀行本店において覚書を取り交わしました。



(左から長谷部区長、藤原頭取)

4. 渋谷区とみずほ銀行の取組状況

渋谷区とみずほ銀行は、S-SAP 協定の締結以降も、渋谷区を中心とした産学官民連携組織である一般社団法人渋谷未来デザインへの設立当初よりパートナーとしての参画やスタートアップ企業支援など多方面での連携を行っており、今後も様々な分野で一層協働を進めていきます。

項目	取組内容・目的	実施時期
S-SAP 協定締結	産業振興、スポーツ振興など地域社会課題の解決を目指す包括協定	2017 年 9 月
一般社団法人渋谷未来デザイン設立	オープンイノベーションによる社会的課題の解決のための産学官民連携組織	2018 年 4 月
渋谷区スタートアップエコシステム	スタートアップ企業の発展や持続可能なエコシステムの構築	2020 年 11 月

(スタートアップ企業育成に関する主な活動)

- ・ 起業にかかる口座開設支援
- ・ 渋谷区の DX 化や行政サービス向上に資するスタートアップ企業の紹介

以 上